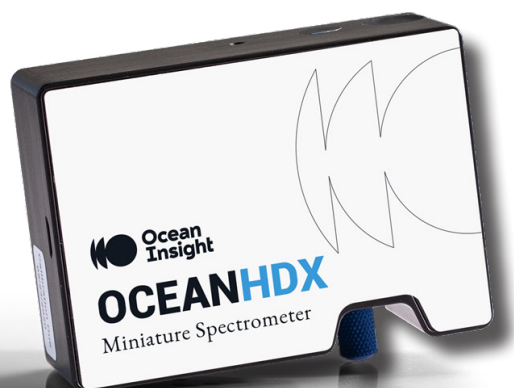


# 高分解能・バッファリング分光器 OCEAN HDX



Ocean HDX は、オーシャンインサイト（旧オーシャンオプティクス）社の Ocean FX で採用されたバッファリング機能およびマルチインタフェースを備えたプラットフォームをベースに、裏面入射型ディテクタを搭載したファイバマルチチャンネル分光器です。

UV 高感度、高分解能、またバッファリングが可能な本分光器は、インタフェースの選択も可能で、ユーザの使用環境や装置内設置においてセキュリティと信頼性が向上します。

## 検査装置やインライン等への組み込みに最適



ネットワーク上で  
複数の分光分析を行いたい!

### ギガビットイーサネット

- ・ネットワーク上で複数台の分光器を高速で通信させることが可能
- ・長さ制限のある USB 接続と異なり遠隔での分光器制御を実現



経時的に変化するスペクトルを  
逃さず取得したい!

### バッファリング機能

分光器内部のバッファに分光データをあらかじめ溜め込んで処理することにより、PC の処理速度に依存せず安定したサンプリングが可能



Wi-Fi 対応

↓  
ワイヤレスで  
より簡便に分光器の  
制御が可能



## アプリケーション例

- ・UV 高感度・高分解能・取り扱い簡便
- ・バッファリング：50,000 スペクトル
- ・コンパクト（89 × 63 × 52 mm: L × W × H）
- ・裏面入射型 CCD 採用で UV 域高感度
- ・ユーザ交換可能なスリット
- ・高い熱安定性（+/-1 pixel [0 ~ 40°C]）
- ・簡易接続（ハードウェア）：USB バスパワー
- ・各種光源、ファイバ、プローブ、ホルダなど豊富なオプションアクセサリ
- ・OEM 供給に最適なハードウェア&ソフトウェア環境
- ・マルチインタフェース：USB、ギガビットイーサネット、Wi-Fi

## 仕様

寸法	
サイズ	89×63×52 mm
ディテクタ	
受光素子	裏面入射型FFT-CCDエリアイメージセンサ(Hamamatsu S10420)
有効素子数	2048×64 pixel (14 μm角)
ディテクタレンジ	200~1100 nm
光学ベンチ	
デザイン	ツェルニー・ターナー型
入射スリット	スタンダード 10 μm
光コネクタ	SMA 905 (FC選択可)
分光器部	
測定波長範囲	200~800 nm (OCEAN-HDX-UV-VIS) 350~925 nm(OCEAN-HDX-VIS-NIR) 200-1100nm(OCEAN-HDX-XR)
波長分解能(参考値)	OCEAN-HDX-UV-VIS : 0.73 nm (10 μmスリット時) OCEAN-HDX-VIS-NIR : 0.70 nm (10 μmスリット時) OCEAN-HDX-XR : 1.10 nm (10 μmスリット時)
SN比 (typical)	400:1
A/D分解能	16 bit
熱安定性	+/-1 pixel (0~40°C)
積算時間	6 ms~10 sec.
バッファリング	50,000スペクトル
オンボードアレージング	5,000スペクトル(最大)
電子回路/インタフェース	
PCインタフェース	USB 2.0、ギガビットイーサネット、Wi-Fi、RS-232、SPI
動作ソフトウェア	OPwave+ (Windows対応)

## OPwave+ 完全日本語版分光用多機能ソフトウェア

- ・ 簡単日本語表示
- ・ データ保存 (text 形式)、呼び出し、プリントアウト
- ・ スペクトル経時変化の測定、データ保存
- ・ \*指定波長測定、指定波長域測定、指定時間間隔測定
- ・ 保存波形データの重ね書き機能
- ・ 露光時間、平均化、ボックスカーの設定
- ・ 一時停止、手動1スキャンデータ取得可能
- ・ 外部信号を分光器に入力した際のデータ取り込み機能
- ・ 無償アップデート対応
- ・ お客様ご要望の機能を追加、カスタマイズ可能 (オプション)

